

《 学校だより 》

# ふるみち

第13号 平成27年9月18日発行

発行責任者

田村市立古道小学校長 根内 喜代重

〒963-4701 田村市都路町古道字北町24 TEL.0247(75)2004

## 古道小6年生大活躍、自己ベスト・入賞者続出！

優勝おめでとう、遠藤慧人君(男80mH)、横田萌夏さん(女80mH)、村越陽菜さん(女子走り幅跳び)  
女子4×100mリレー、僅差での準優勝！

### ～第11回田村市小学校陸上競技大会～



9月16日(水)、田村市陸上競技場で開催された本大会には、6年生16名(男10名、女6名)が100m走と女子ボール投げを除く11種目に出場しましたが、うち7種目で8名が入賞するというすばらしい成績でした。

雨続きで思うように練習ができない中、子どもたちは、体育館を中心に黙々と練習に取り組むなど本当によく頑張りました。競技終了後に涙を流す児童もいましたが、頑張ってきたからこそその悔しさだと思います。ほとんどの児童が自己記録を更新したことは本当にすばらしいことであり、努力することの大切さを実感できたとともに、今後の大きな自信に

なると思います。次の目標に向かって頑張ろうという気持ちがきっと高まったはずです。

また、競技だけでなく、心をひとつにしての応援もすばしかったです。古道小だけでなく岩井沢小とも一体となって共に大きな声援を送っていました。個人種目が多い陸上競技であっても団体戦です。16名の子どもたちの頑張りとあたたかくたくましい心に大きな拍手を送りたいと思います。

#### 〈入賞したみなさんです〉(敬称略)

男子80mハードル

第1位 遠藤 慧人 14秒64

女子80mハードル

第1位 横田 萌夏 15秒34

女子走り幅跳び

第1位 村越 陽菜 4m01

男子走り高跳び

第2位 坂本 虎雅 1m21

女子4×100mリレー

第2位 古 道 1分01秒23

(松本亜海、横田萌夏、宗像七海、村越陽菜)

女子走り幅跳び 第5位 宗像 七海 3m43

女子走り高跳び 第6位 吉田 美桜 1m10

女子800m 第7位 松本 亜海 3分00秒44



# 無重力を体験したよ！

～生活科 見学学習 2年生～

9月8日（火）、岩井沢小の2年生といっしょに「ふれあい科学館」（郡山市）へ行ってきました。船引駅では、自分で切符を買って乗車しました。これも勉強の一つです。

科学館では、ロケット操縦や無重力を体験し、空気力のすごさを知る実験も行うなど充実した一日になりました。



からだが ふわふわ だよ。



ロケットをそうじゅうしたよ。  
わたしはナビゲーターね。

# 英国で勉強したよ？

～異文化体験学習 5.6年生～

去る8月31日（月）、外国語活動の一環として羽鳥湖高原（福島県天栄村）にあるブリティッシュヒルズでの学習を楽しみました。

外国語活動は、英語を取り扱うことを原則としており、その目標は、外国語を通じて、「言語や文化について体験的に理解を深めること」、「積極的にコミュニケーションを図ること」、「外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませること」が3つの柱になっています。



なるほど、そうやって作るのか。

ブリティッシュヒルズは、「中世の荘厳な雰囲気漂わせるマナーハウスを中心に12～18世紀の英国民家とゲストハウス（宿泊棟）の街並を再現した本物にこだわった宿泊施設で」（HP施設案内より）あり、語学研修も

できることから、「田村っ子の元

気を支援する事業」（田村市）の一環として本校が計画しました。子どもたちは、英語レッスンの一つとして「ジュエルキャンドル絵ろうそく作り」を体験しました。もちろん説明はすべて英語です。その後、ブリティッシュヒルズのメインダイニングルームで昼食をとりました。

2013年12月、文部科学省は、「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」を発表し、小学校における英語教育の拡充強化も示されています。具体的には、「高学年→教科化（初歩的な英語の運用能力を養う）」、「中学年→外国語活動（コミュニケーション能力の素地を養う）」というものです。この体験が子どもたちの英語などを学ぶいっそうの意欲付けとなるようにしていきたいと思ひます。



フォークとナイフ。箸はないよね。

# 教職員も自主研修しています！

夏休みを利用して、小学校外国語活動「すぐ使える授業実践」というテーマで校内研修を行いました。講師は、本校の本好利彰教諭です。本好教諭は、「英検1級」の資格があり中学校英語教諭としても豊富な経験を持っています。

楽しく前時の授業を復習する「クリスクロスゲーム（Criss Cross Game）」や、指示する英語を学習する「サイモンセズ（Simon says）」などを実際にやってみました。

子どもたちの楽しく分かる・できる授業のために、積極的に活用していきたいと思ひます。



Let's play Criss Cross, OK?  
Everyone, stand up.